学校教育目標「ふるさとを愛し、未来をしなやかに生き抜く谷地南部っ子の育成」

繋谷地南部っ子

令和7年度 学校便り R7.5.14 NO 4 校長 秋場 一憲

経営キーワード「言葉(言葉遣い・言語力)」・自立(自ら判断実践・協働的解決・新たな課題追究)」

新たな学校教育目標の具現化に向けて・・・

過日のPTA総会に続き、4月30日(水)の第1回学校運営協議会においても、今年度の学校経営基本方針を説明し委員の皆様方より承認をいただきました。昨年度の経営の実績と課題を踏まえ、保護者並びに地域の皆様方とのパートナーシップを強化し、谷地南部っ子の健全育成に全力で取り組んでいきます。経営方針の骨子を下記に記載しましたので、ご一読いただき、ご理解とご協力をお願いいたします。

◆学校教育目標 (新規) 「ふるさとを愛し、未来をしなやかに生き抜く 谷地南部っ子の育成」

◆経営キーワード (新規)

①言葉 : 言葉遣いの改善と言語力(読む・書く・話す・聞く・話し合う) の向上

②自立 : 自ら考え行動し、つまずいたら他者と協働で解決していく

◆経営の重点

学力向上に繋げる「わかる・楽しい」授業

「わかった・できた・自分の言葉で説明できる・自分の力でできる」を目指した単元デザインと授業作りを行うとともに個別の指導・支援に努め基礎・基本的内容の確実な定着を図ります。また、学年の発達段階に応じた家庭学習改革を具体的に進めていきます。



心を耕す教育活動

学校生活の基盤である学級が居心地の良い場所となるよう学級経営の充実を図ります。また、本校の強みである縦割り班活動等の異学年交流を充実させます。さらに、他者を思いやり、いじめない心・いじめをとめる心を育むために道徳教育と人権教育を重視します。

温かみのある特別支援教育

障がいの有無にかかわらず、それぞれの良さや違い、困り感等を理解し認め合い助け合いながら生活していくことができるよう指導・支援の充実を図っていきます。また、特別支援教育に係る研修を保護者と一緒に行い、特別支援教育に対する理解を一層深めていきます。

健康と思考・判断力を高める教育活動

日常的な保健教育や食育、体育指導を充実させていきます。また、マンネリ化に陥らないよう 避難訓練の仕方を工夫し子供たちの危機意識を高めるほか、町防災危機管理課と連携した防災教育を3~6年対象に実施します。

愛校心と郷土愛を育む教育活動

生活科や総合的な学習の時間を中心に、魅力ある地域素材に触れる機会をたくさん設けていきます。また、キャリア教育の一環として職業講話を実施し、正しい職業観を身に付けさせるとともに人の生き方を考えさせていきます。

信頼され地域と共にある学校づくり

平時から危機に係る情報収集に努め、有事に備えていきます。また、教職員の不祥事未然防止の徹底を図ります。さらに、経営方針や教育活動を学校便りや学級便り、ホームページ等で積極的に発信し理解と協力を得られるよう努めます。

裏面にコミュニティ・スクール便りを掲載しています。上記の経営方針に対する学校運営協議会委員の皆様 方のご意見をまとめましたので、ぜひお読みください。